

大阪青山大学紀要

本誌は大阪青山大学が年に1回発行する学術誌である。

投稿規程

1. 投稿資格

- 1) 本誌に論文を投稿できる者は、大阪青山大学の所属教員、非常勤教員、元教員、大学院生、卒業生とする。但し、筆頭著者を除く共同研究者は、その限りではない。
- 2) 編集委員会は上記以外にも必要と認めた場合は、依頼することができる。

2. 投稿原稿の種類

- 1) 原稿の種類は、総説、原著論文、短報、研究資料（報告）、実践報告、研究教育上の問題提起とし、完結したものとする。
- 2) 論文の内容は、新しい価値ある知見が得られていると認められるものとする。
- 3) 原著論文は研究目的が明確で、その研究目的に合致した結論が得られ、研究の発展に寄与できるものとする。
- 4) 研究資料、実践報告は調査、統計、実験などの結果の報告で、研究の資料として役立つものとする。

3. 査読と投稿原稿の採否

- 1) 査読対象となる原稿は、総説、原著、短報とする。
- 2) 査読は、編集委員会が適任と認めた審査委員に依頼する。
- 3) 編集委員会は、査読の結果に基づいて原稿の修正を求められることができる。
- 4) 原稿の採否判定は編集委員会が行う。

4. 掲載可原稿

- 1) 査読後掲載可となった後、最終原稿とそのUSB等を編集委員会に提出する。なお、最終原稿中の英文は原則として英文校閲を受けたものとする。
- 2) 投稿原稿の受付年月日は、編集委員会に提出された日とする。原稿の受理日は、完全稿の審査が終了した年月日とする。

5. リポジトリ

- 1) 本誌に掲載された著作物は電子化し、大阪青山大学学術情報リポジトリで公開する。
- 2) 本誌に掲載された著作物の著作権は著者にある。ただし、投稿するにあたり著作権上複製権・公衆送信権を大阪青山大学に許諾する。
- 3) 著者は2)における許諾をいつでも取り消すことができる。

執筆要綱

- 1) 原稿は和文または英文とする。
- 2) 和文投稿原稿は、A4版の用紙を用い、ワードプロセッサを使用し、横書き10.5ポイントで印字する。上下左右余白は25mm、英文綴り及び数値は半角とする。外国語をかな書きとする場合はカタカナにする。なお、原稿を縦書きにしたい要望が寄せられた場合には、編集委員会の議を得て認めるか否かを定める。認められた場合の原稿の作成はA4版用紙（横置き）で縦書きとし、上記の作成形式に準ずるものとする。